

臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部病理学講座腫瘍・再生病態学分野では、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

研究課題名：膵癌細胞と間質細胞の相互作用にかかわる因子の解析

1. 研究の概要

膵癌は強い浸潤性と増殖能・転移能を有しており、また早期発見が難しく、多くは進行癌として発見されます。現在、外科的切除と抗癌剤による化学療法の併用が行われていますが、依然として予後は極めて不良で、新たな治療を見出すことが極めて大切です。

2. 目的

本研究は、膵癌の性質、特に癌細胞と膵臓の間質細胞の相互作用における分子レベルの仕組みを解明することが目的です。

なお、この研究は、膵癌の治療に関連する新しい知識を得ることを目的とする学術研究活動として実施されます。

3. 研究実施予定期間

この研究は、倫理委員会承認後から2025年3月まで行われます。

4. 対象者

2011年10月26日～2013年3月25日に本院第一外科において、膵癌により膵切除術を施行された方のうち、「膵癌の浸潤における癌細胞と間質細胞の相互作用にかかわる増殖因子・接着因子の解析」(研究番号 882(O))へ参加された方が対象となります。

5. 方法

試料

1. 手術で切除された膵および膵癌組織から、診療(病理診断)に必要な部分を除いたもの。
2. 病理診断で作製された組織ブロックの残余検体

資料

対象となる方のカルテ情報から、年齢、性別、診断名、病歴、既往歴、検査所見、画像所見、最終病理診断、ステージング、術後経過、化学療法の種類、生存期間、を利用させて頂き、これらの情報を参考にして、上記試料を用いた実験を行い、癌細胞と膵臓の間質細胞の相互作用における分子レベルの仕組みを解析します。

6. 費用負担

この研究を行うにあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

7. 利益および不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

8．個人情報の保護

研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に同定できないように、数字や記号などに置き換え、「匿名化された試料・情報（どの研究対象者の試料・情報であるかが直ちに判別できないよう、加工又は管理されたものに限る）」として使用いたします。

個人情報管理者

宮崎大学医学部病理学講座 腫瘍・再生病態学分野 助教 川口 真紀子

管理責任者

宮崎大学医学部病理学講座 腫瘍・再生病態学分野 教授 片岡 寛章

9．研究に関する情報開示について

ご希望があれば、研究計画および研究方法についての資料を閲覧することができます。ご希望がある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。ただし、研究の独創性確保（あるいは、特許に関わる事象）に支障のない範囲内で情報開示を行います。

10．研究資金および利益相反について

この研究に関する経費は、実施責任者が所属する診療科の研究費で賄われます。（法人運営費、文部科学省科学研究費 基盤研究（C）課題番号：17K08764）

なお、本研究の実施責任者と分担研究者は本研究に関わる企業および団体等からの経済的な利益の提供は受けていないため、利益相反^{注1)}はありません。

注1) 臨床研究における利益相反とは、研究者が当該臨床研究に関わる企業および団体等から経済的な利益（謝金、研究費、株式等）の提供を受け、その利益の存在により臨床研究の結果に影響を及ぼす可能性がある状況のことをいいます。

11．研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

12．参加拒否したい場合の連絡先

この研究に参加したくない（自分のデータを使ってほしくない）方は下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。しかしながら、データ解析後、もしくは学会等で発表後は途中辞退することができない場合もあります。

13．疑問、質問あるいは苦情があった場合の連絡先

この研究に関して疑問、質問あるいは苦情があった場合は下記連絡先へ連絡をお願い致します。

宮崎大学医学部 病理学講座 腫瘍・再生病態学分野

助教 福島 剛

電話：0985-85-2809

FAX：0985-85-6003